

版数:

- ・対応するF-7-2の版数と一致するか。
- ・電子申請システム上の最終版の版数と一致するか。
- ・版数を手書き修正していないか。

1版

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金)

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

平成28年 5月31日

研究代表者の情報は、平成28年3月31日時点又は補助事業完了時点での情報が記載されているか。

所属研究機関の本部の所在地	〒000-0000 東京都〇〇区〇〇2-5-1
所属研究機関 ・部局・職名	〇〇大学・〇〇研究科・教授
フリガナ	〇〇 〇〇
氏名	〇〇 〇〇

印鑑:  
署名または押印されているか。

印

研究課題名	〇〇の××に関する総合的研究	交付を受けた助成金	5,460,000 円
補助事業期間	平成25年度 ~ 平成27年度	直接経費	4,200,000 円
		間接経費	1,260,000 円

費目別収支決算表

- ・記載内容が、収支簿等と一致しているか。
- ・「最終年度」については利息が含まれていないか。

	合計	直接経費					間接経費
		計	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	
最終年度前年度までの実支出累計額 (A)	円 4,550,200	円 3,500,200	円 2,850,000	円 200,000	円 150,000	円 300,200	円 1,050,000
最終年度の実支出額 (B)	円 910,000	円 700,000	円 350,000	円 100,000	円 50,000	円 200,000	円 210,000
実支出額 (A+B)	円 5,460,200	円 4,200,200	円 3,200,000	円 300,000	円 200,000	円 500,200	円 1,260,000
交付申請書記載の合計額	円 5,460,000	円 4,200,000	円 3,500,000	円 200,000	円 0		

補助事業者が所属する研究機関に議度した、最終年度前年度までの及び最終年度の間接経費の額を記載しているか。

備考欄

- ・必要に応じて、「補助事業廃止承認」、「直接経費使用内訳変更承認」、「間接経費交付決定変更承認」、「産前産後の休暇又は育児休業による中断」、「補助事業期間延長承認」、「未使用額が記載してあるか。
- ・未使用額がある場合には、未使用額が記載してあるか、また、収支簿等と一致しているか。

主要な物品明細書 (一品又は一組若

物品名	仕様・性能等	数量	単価 (円)	金額 (円)	設置研究機関名 (納入日)
●▲■×装置	(株) ●▲■ RV-SWR	1	500,000	500,000	〇〇大学 (H25.12.12)
※複数の科研費等により共用設備を購入した場合の例					
●▲■×装置 (共用)	(株) ●▲■ RV-SWR	1	31,500,000	31,500,000 (150,000)	〇〇大学 (H26.10.15)
※合算使用により物品等を購入した場合の例					
●▲■×装置 (合算)	(株) ●▲■ RV-SWR	1	31,500,000	31,500,000 (150,000)	〇〇大学 (H26.10.15)
西洋中世政治史関係図書 (30冊)	●▲■出版 他			2,000	▲▲大学 (H28.1.17)

物品名:

- ・図書については1冊又は1組の価格が50万円以上の場合は必ず書名、金額を入力しているか。少額の図書を多量に購入した場合には、50万円程度を一括して、例えば「西洋中世政治史関係図書」のように、ある程度図書の内容が判別できるような表現を用いて記載しているか。
- ・消耗品、設備用品を問わず、該当するものは全て記載しているか。

複数の科研費等により共用設備を購入した場合 又は 合算使用により物品等を購入した場合:  
物品等の総金額が50万円以上の場合に記載し、そのうち、直接経費により負担した額を( )書きで記載してあるかどうか。  
(例:30万円(直接経費)+25万円(他の科研費)=55万円(総金額)の場合には記載。)

補助事業者

補助事業期間全体を通じた間接経費の譲渡額となっているか。

・補助事業期間の途中で所属機関を変更した場合には、備考欄に囲書きでそれぞれの研究機関への譲渡額が記載されているか。  
・変更の事実発生年月日が記載されているか。

研究代表者及び研究分担者			直接経費		間接経費の譲渡額	備
所属研究機関 ・部局・職名	氏名	研究者番号	交付申請書に記載の助成金額	実支出額		
〇〇大学・〇〇研究科・教授	〇〇 〇〇	10765432	3,450,000	3,450,200	1,035,000	(300,000) ☆☆大学 (735,000) 〇〇大学 変更：平成26年×月×日
〇〇大学・〇〇学部・准教授	×× ××	20456789	250,000	250,000	150,000	・同一機関に所属する補助事業者の間接経費譲渡額は、1名にまとめて合計額を記載可。 ・年度途中で所属研究機関を変更した場合は、同一機関の合計額には含まない。
〇〇大学・〇〇学部・助教	☆☆ ☆☆	20345678	250,000	250,000	0	補助事業期間の途中で研究分担者を削除した場合には、備考欄に「削除」及び、「日本学術振興会の承認日」が記載されているか。 なお、補助事業期間の途中で削除した研究分担者については、実支出額の有無にかかわらず、記載される。
▲▲大学・▲▲学部・助教	▲▲ ▲▲	20876543	250,000	50,000	15,000	削除：平成27年×月×日
□□大学・□□研究所・教授	□□ □□	30987654	0	200,000	60,000	追加：平成27年×月×日
計（小計）	5名		4,200,000円	4,200,200円	1,260,000円	
			課題番号	25234567	機関番号	12345

・研究代表者の情報は、平成28年3月31日又は補助事業完了時点での正しい情報が記載されているか。  
・研究分担者の所属研究機関・部局・職名については、平成28年3月31日時点、補助事業完了時点、削除時点又は分担者としての役割を完了した時点のいずれか早い時点の情報が記載されているか。

・記載内容が、交付申請書に記載の情報と齟齬がないか。  
・補助事業期間の途中で追加した研究分担者については、0と記載しているか。

・記載内容が、収支簿等と齟齬がないか。  
・補助事業期間全体を通じた直接経費の実支出額となっているか。  
・平成26年度以前に使用した分については利息を含め、平成27年度分については利息を含めない金額となっているか。

補助事業期間の途中で研究分担者を追加した場合には、備考欄に「追加」及び、「日本学術振興会の承認日」が記載されているか。



11. 研究発表（平成27年度の研究成果）

〔雑誌論文〕計（2）件／うち査読付論文計（2）件／うち国際共著計（2）件

著者名					
○○ ○○ ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, ○○○の研究 ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, …………… ・○○ ○○					
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著
JOURNAL		1巻	2 0 1 5	19~32	該当する
DOI (デジタルオブジェクト識別子)					
10.1002/L... X:2-2					
オープンアクセス					
<input checked="" type="checkbox"/> オープンアクセスとしている（また、その予定である） <input type="checkbox"/> オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難					

「巻」、「最初と最後の頁」:

- ・巻、最初と最後の頁を記載しているか。
- ・電子ジャーナル等、電子媒材による発表のため、該当がないものについては「該当なし」「-」「CD-ROM」等が記載されているか。
- ・印刷中の場合は、「印刷中」と記載してあるか。
- ・「投稿中」や「査読中」となっているものは、記載不可。

「雑誌論文」:

- ・本研究課題の成果を発表したものに限定。
- ・印刷中等の場合は、掲載が確定しているものに限定。
- ・「投稿中」「査読中」等、掲載が確定していないものは記載不可。

著者名 ○○ ○○, ○○ ○○

論文標 題 【掲載確定】 ○○○の研究

雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著
○○ジャーナル	有	VOL13	2 0 1 6	-	該当する
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子)					
なし					
オープンアクセス					
<input checked="" type="checkbox"/> オープンアクセスとしている（また、その予定である） <input type="checkbox"/> オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難					

【掲載確定】の表示:

掲載が確定していて、発行年月日が2016年6月以降の場合には、「掲載確定」と記載されているか。

「掲載論文のDOI」:

該当がない場合には「なし」と記載されているか。

〔学会発表〕計（1）件／うち招待講演 計（1）件／うち国際学会 計（1）件（最終年度分）

発表者名 ○○ ○○

発表標 題 【発表確定】 ○○○の発展

学会等名	発表年月日	発表場所
応用○○学会 (招待講演) (国際学会)	2016年07月10日~2016年07月13日	○○国際会館 (東京都千代田区)

「学会発表」:

- ・本研究課題の成果を発表したものに限定。
- ・発表予定の場合は、発表することが確定しているものに限定。

【発表確定】の表示:

発表が確定していて、発表年月日が2016年6月以降の場合には、「発表確定」と記載されているか。

〔図書〕計（1）件（最終年度分）

著者名 ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, ……………, ○○ ○○ 他

書 名 【発行確定】 ○○○○○○

発行年	総ページ数
2 0 1 6	525 (123-139)

【発行確定】の表示:

発行が確定していて、発行年月日が2016年6月以降の場合には、「発行確定」と記載されているか。

「発表場所」:

- ・都市名、都道府県、会場名等、できるだけ具体的に記載されているか。
- ・海外の場合には国名も記載されているか。

「出版社」・「書名」:

「出版社」欄に出版社名が、「書名」欄に書名が正しく記載されているか。（記載内容が逆になっていることが多い。）

## 12. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出 願〕 計 (1) 件 (最終年度分)

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別
〇〇の〇〇技術	〇〇 〇〇	〇〇大学	特許、特願2015-217666	2015年6月1日	国内

平成27年度中に「出願したもの」のみ記載しているか。

〔取 得〕 計 (1) 件 (最終年度分)

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
〇〇技術	〇〇 〇〇	〇〇大学	特許、特許第3784444号	2015年9月1日	国内
				出願年月日	
				2013年9月1日	

## 13. 科研費を使用して開催した国際研究会

〔国際研究会〕計 (1) 件

国際研究会名	開催年月日	開催場所
〇〇〇	2015年7月10日 2015年7月13日	〇〇国際会館 (東京都千代田区)

「開催年月日」:平成27年度中に開催したものを記載しているか。

## 14. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

(1) 国際共同研究 : 国際共同研究である

共同研究相手国	相手方研究機関			
アメリカ	〇〇大学	〇〇大学	〇〇研究所	他2機関
ドイツ	〇〇大学	〇〇大学	〇〇研究所	他2機関
フランス	〇〇大学	〇〇大学	—	—
ロシア	〇〇大学	—	—	—
中国	〇〇大学	—	—	—
他2か国				

15. 備考

〇〇〇〇研究室ホームページ

<http://monnbudaigaku.com/tokyo/kakenhi/seika>